

水産業をとりまく環境について議論



大屋課長

大分県水産業の発展に向けた意見交換会

たらう可た変の行6いなが刺いりり面需
いにに能、動かさ月るる買身の生、要コ
。つ具な水を。れに。消わの。年鮮「がロナ
い体開産どコた卸こ費れサ魚間購介ごき禍
て化発業うロが売のの、ケ種購入もくで
考す目に捉ナ、市よ平地、別入類のり落水
えべ標おえに何場う準域マで量のは一消ち
るき「いるよが改な化差グはは増世費込物
機かをてのる変正中ががロ切増り加帯「の
会。ど「か経わ法、進少、りなブ身しあにだ外
とこの持。済っが昨んなブ身しあにだ外
しれよ続まのた施年でくりやてたよ反食



特別顧問
山尾政博氏

◎趣旨説明

し政ある長
た博のの県
。名広挨水
。誉島抄産
教授大学後振
が趣大の興
旨学、課
を院、の
をの顧大
説山別屋
明尾問寛
課

津きしら 会
地、を本「
区、主県の
の意見産に
の嶋業を、
原交を、核
運わ取り、
営し行政
員。く漁
長。時、者
を漁事、あ
は協問、る
じか題、大
めらもテ、
役中、一
職根、マ、
員組、合、
が参講、
加長、演、
した。米、
。水。水

参確ら底とるらし市受た者相協倒
入保が値なこ抜た場け。の対中産中
すし量をりとけの業土次水取津し津
るた販支大。出は務地い揚引支た市
と。店え量市せこを、でげを店この場
も後回た揚自いま開物行受い荷をが
にはりめがら体でしをかけ、さ受元
、飲売、っが質のた取ら皿地ばけ年
大食り社た買を慣。得融と元き、3
分に先長魚参変習苦し資な漁所県月
のもを自の人えか労、をっ業で漁に



行橋水産
末松八起氏

◎講演
卸売市場を取り巻く
環境

と卸水
題売産
して市これ
講市場の
演を末
した。取松
。く巻八
環社起
境長
「行

漁他か原近岸D しあなもな民基止第れ変経
場国。因年漁G持たるく変っ間本が三、化由国
などはが環水に「可けは口っ。委あ和販年をの生
の異国境揚当の能と法ナてしねっさや月景下量
資なの変量て1なのは禍いからたれ、直施に・の
源り漁動減は7開見変でなしれ開、荷行法取減
のコ業に少めは目目もをわ、業よ・設公引さ改形や
共モ資よはて見標標あ後っ法務う運公きれた正態市
利ズはも獲たを(る追たではに営営のた正態市
用、のが。沿S。い、は何 をが禁。さの場



大東文化大学
山下東子氏
(WEB参加)

◎講演
卸売市場法改正に
SDGsを添えて

たを卸濟
。添売学
えて市部の
「法の山
と改正下
してS東
講D東
演G子
しs授
が学
経

ンえ育を「
を、て日ハ
を進魚たの
める市い。ト
も。時ッ「
イ代ブか
べーののば
ー化ラす
シをンブ
ョ捉をドリ



パネラーとして発言

渡辺漁業士

業んで
務のあ
に意漁
反見中
映を核
させと
たい業
。けの
止皆合
めさ員

見なが業境球 がにあ切業 行パ川期宇者末
がが者変温水必伝った法卸わネ参生佐代松最
出のの動暖産要わた対等売れ事支表社後に
されと減が化資とっ反応の市場。イ加漁・し、
た思が響のに指い、必正改。スカた5表と・英敏氏業、
。わ資し地つ摘な末要と合法で
ない増い規はっで漁意せは
のに。の、た周業見て、
意っ漁環地。知者適漁

れ規用品後問ない「
る模途口の題が手に
。処・ス廃はるのより
業済魚ロ世か足守
の性あス界。はら
存をら、で漁資
が発本陸廃保きた
危と生で揚棄物に。
さ大と食前のつ担

新川参事



水産業の構造改革 ～養殖業の成長産業化と漁船漁業の経営安定～

大分県は10月20日、定例知事記者会見において令和4年度の県政推進指針を発表した。これは、県の長期・総合計画である「安心・活力・発展プラン2015」の着実な実行を図るため、次年度の政策・施策の展開の基本的な方向性を示すもの。基本方針は次の3点。

- ①新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底と社会経済の市活性化
- ②大分県版地方創生の加速前進
 - ・人を大事にし、人を育てる ・仕事を作り、仕事を呼ぶ ・基盤を整え、地域を活性化する
- ③ポストコロナ社会への挑戦

この方針の下、水産業については以下のとおり具体的に構造改革を進めるとしている。

水 研 だ よ り

マガキの早期採卵技術の開発に着手

牡蠣の美味しい季節がやってきました。大分県では近年、中津の「ひがた美人」、国東の「くにさきOYSTER」、佐伯の「大入島オイスター」といったシングルシード種苗を用いた殻付き養殖カキの生産が拡大中です。養殖に用いられる種苗には人工と天然がありますが、このうち人工種苗については、主に民間企業が生産する割高なものに頼っています。また、年内の新物出荷に間に合わせるためには出来るだけ早い時期に大型種苗を確保して、養殖を開始する必要があります。



写真①: 親貝加温飼育

そこで、北部水産グループでは、養殖カキの生産拡大と生産コスト削減に向け、養殖業者さんでも実施可能なカキの早期採卵技術の開発を行っています。

今年の成果として、カキ親貝を2月中旬から20℃で加温給餌飼育を行うことにより、通常より1～2ヶ月早い5月に採卵することができました。



写真②: クベル付着

7月からは、この早期採卵で生産した人工種苗を用い中津市小祝地先において養殖試験を開始し、成長・歩留まり等の調査を実施中です。

この技術を確立した後、現場に技術移転して、自家生産した人工種苗を用いたカキ養殖を現場普及していきたいと考えています。



写真③: シングルシード種苗



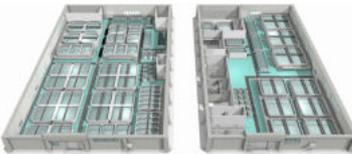
プリの人工採卵とふ化仔魚

・施設環境負荷軽減と強化
・輸出対応推進
・生産多様化
・水産加工
・やけ人種苗供給体制の確立
・小型モジュラー型育苗装置の導入
・育苗コスト削減
・漁業の安定確保

1 養殖業の成長産業化



骨切りハモをPR販売



起工した種苗生産施設

・所得の安定向上
・付加価値の向上
・加工・流通の効率化
・販路の開拓
・支援策の充実

2 漁船漁業の経営安定

・無利子での拡充による経営
・安定支援
・特定災害対策による資金
・餌技術の普及
・新しい養殖手法の導入
・漁業の安定確保

・進んだ種強情み着内
・た種強情み着内
・の種強情み着内
・の種強情み着内
・の種強情み着内



鍋しゃぶ専門店にハモを提供

3 消費拡大の加速

・苗生漁獲量の安定
・事業場の整備
・全国的に漁業会社
・開催に合わせた準備、体制
・準備、体制

・販路の開拓
・需要の拡大
・輸出の増加
・加工品の開発
・新たな市場の開拓
・消費拡大の加速



拡大が続く都市圏量販店



荻野社長(左)に認定証を手交する佐藤部長

は「認定山梨は受け付けられた。荻野社長は、

の日は、認定証を交付した。本部長は、

パートナ一量販店にオキノ認定 県産魚、山梨を核に拡販 大分県

売出し中!

「国東さわら」

国東市の青年漁業者らがチームを組んで、特産のサワラのブランド化に取り組んでいる。



東口「称さ1以さ証ラ たす興月市な値いラ

国東さわら認定証
一、はえ縄で確保されていること
一、船上活メされ脱血されていること
一、魚体重量2.5kg以上であること
一、平均粗脂肪率10%以上であること



どか大い水た中口 を味
様養分い産イ、ナ大いが



みさがとをのっい馴圈
が一まこ販活た地染で

OGINO logo and a photograph of a fish display with the text 'おおいたの魚パートナーシップ'.

し〜4新伸市に舗社ルを等をに た今
たを1鴻一、は〜長ク認の通はぱい



大阪・阪急百貨店初出店
阪急プラットフォームマーケットを
ご参照下さい。↓
https://www.hankyu-
dept.co.jp/honten/h/platform/article_2
0210210_03.html

しづ魚にでは れは れは
いらに傷獲たずはてキ

たよ興きすて装開コし1
いうにたる再いがロた2平

うラ充席府 通やを水 採がを し潮を完
こん実も湾2じ観安揚地用調メメた彩「成潮

別府潮彩屋
リニューアルオープン!
A photograph of the exterior of the 'Beppu Ushio Iroya' building, which has been renovated.

食べて漁業被害防止へ クロサバフグをPR

暖かい海に生息するとされるクロサバフグだが、温暖化の影響か一昨年の秋頃から大分県海域に多数来遊するようになった。多くの組合員から「漁具を切られて困る、駆除出来ないのか」との意見が寄せられ、対策を検討していた。

このクロサバフグ、食習慣がないため積極的に漁獲されないが、実は上品な白身で美味。大分市場でも、身欠きにしてくれたら需要はあるとの提案もあった。



皆と食すに立会日食などは感、は試寧行ちのは・ラ、さそ上等ふが「さ食にい、吉白販ン1んこ々のぐ良唐っし説、刺良杵売ド0にで声がい揚ばた明お身勝市会O月味、あが食「げり方しいや徳一をP2をまっ寄べ、はしかたし唐会本開A9知ずたせら「プてら。い揚長釣催店日っは。られ何りおは 食げも漁しで、て消れてよぴい、べの店業たPお頂費、嬉りりし「方試頭協。Rさこ者評し安でい刺 を食に議当試かうの

取繋困通るぐ営 で販店身
組げりの必処業 ふあ売と、O
がてもハ要理許ぐっさわ寿P
必いの「が登可類たれさ司A
要けをドあ録受は。、だ、店
だる組ルる者受、 売店唐で
。よ合はこにけ 県 行はげ身
う員高とよた条 行はげ身
、のいかり施例 き身が欠
更取。ら処設に は欠、き
な入海、理でよ 好き明
るのに流すふり 調が野刺



ギさ類 機北ま「珍 なル々開て「月
ブン漢高会のりなしおどマ地催お豊は「
ア読字校と水目どい客干エかしさ前第県
ツめ、生な産にの、様濁ビらたか海4産
プま今コっ物す声どかの、タ。なフ金魚
。し回ラたをるがこら幸マコ中ラェ曜の
たもボ。紹こあではがゴ、津ンア日日
？達企 介とが獲「届チマ、ド」の「
筆画 すのっれがい、ダ宇3と2・
当だの るなたるざたガイ佐店銘6・
方が魚 良い。のミ。ザ、舗打日1
は皆介 い県あ？は ミク香でっ、1



サカナをたべれば
幸福が見えてくる

ウオメシ

今回は淡水魚。
日田市前津江町の「やまめの里」の
定食2000円也。



この漢字は何で読むでしょう。

蛸蚌

大分県立大分商業高等学校
津島部 田中 涼菜さん

や整め方淡いに多民昼「で福の構 ユの生場た年前
家備しに水人なく宿食し満岡9なそ池河産に。間、私
族さたも魚でっ、。は、員、月じん川施ア今は県事
連れい新はもた一値昭椿の熊、みな補広設ユは内にで
れて。鮮ち十。部段和ケ「本津が訳助場をとな水採恐縮
もい近なよ分とはのの鼻道等江あり山を日備ツ安漁さだ
楽てくやっ満いテ割香での県をり山を日備ツ安漁さだ
し、にまと足うイりり秋駅外再、間出田しポ心業れが
めカ釣め、なこクに漂を「ナ訪コ部し漁、ン院をて4
るッりはと量とア料う満はンし口にた協耶のの担か0
。プ堀お言だでウ理料喫スバたナも。の馬種試当ら数
ルも薦う。若トが理。ル「。禍結 ア溪苗験し3年

り流し紹さくてじた「んおとん対化
合がず介わに本て。とでお話な面しこの
いでつすらさ当いな食いす中での
がきでる「きにたんコべた機、の、と
出るもこの支嬉のかメにで会杵会県
ると現と情店して「一行料が築議内
。、場が報かか、方トき理あ支も外コ
感編とでをらっ感通をたのり店増へロ
謝集のきいはた想行く記、のえのナ
！に情たた「。がだたな事「皆た出も
も報。だ国ま聞とだっを水さ。張沈
張交少き東たけ感いた読産んそや静

編集後記